



No.251

事務局 〒669-6201
豊岡市竹野町竹野2056
豊岡市立竹野中学校
TEL 0790-47-0035

【会長挨拶】 会長 宮地 博己（兵庫県立洲本高等学校長）

令和2年度会長職を拝命いたしました県立洲本高等学校長の宮地博己でございます。会員各校におかれましては、新型コロナウイルス対応にこの数ヶ月間ご苦労されてきたと推察申し上げます。家庭での学習支援については、各校工夫を重ねてきたところですが、児童生徒の学力格差拡大が懸念される所です。その一因は、児童生徒の知的好奇心や読解力の格差にあるように思われます。そのような力を育む基盤となっているのは読書習慣であることは論を俟ちません。児童生徒を日常的に読書に親しませ、知的好奇心や思考力・判断力・表現力を高めたいく学校図書館活動の充実が、尚一層求められています。この1年間、学校図書館活動の活性化に向け、微力ながら尽力したいと考えておりますので、皆様方のご指導・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

【第72回総会・研究協議会のご報告】

令和2年度県学校図書館協議会（県SLA）総会は新型コロナウイルス感染症対策のため、書面議決となりました。その結果、2019年度事業報告ならびに会計報告、会則に基づく役員改選により、会長に宮地博己（兵庫県立洲本高等学校長）、副会長に砂川朗（淡路市立志筑小学校長）と那倉康知（淡路市立津名中学校長）、事務局長に赤松直（豊岡市立竹野中学校長）、事務局次長に中田斉（香美町立柴山小学校長・柴山幼稚園長）を選出し、全会一致で承認されました。令和2年度事業計画ならびに会計予算についても、原案通り可決されました。

【令和2年度兵庫県学校図書館協議会役員】

1. 会長・副会長・事務局長・事務局次長

役職	氏名	所属
会長	宮地 博己	兵庫県立洲本高等学校長
副会長	砂川 朗	淡路市立志筑小学校長
副会長	那 倉 康 知	淡路市立津名中学校長
事務局長	赤 松 直	豊岡市立竹野中学校長
事務局次長	中 田 斉	香美町立柴山小学校長・柴山幼稚園長

2. 監 査 理事の枠で監査とあるもの

3. 理 事

(1) 各地区選出理事 *名前の下の () は学校名、監査は名前の前に監査と付ける

地区名	小学校	中学校	高等学校
神戸	古城門 和磨 (神戸市立名谷小学校長)	井上 智 (神戸市立本多間中学校長)	下村 勝哉 (兵庫県立舞子高等学校長)
阪神	家代岡 良子 (宝塚市立未成小学校長)	田川 隆司 (宝塚市立第一中学校長)	安曇 茂樹 (兵庫県立尼崎西高等学校長)
丹波	上月 明生 (丹波市立春日部小学校長)	木村 研 (丹波篠山市立西紀中学校教頭)	山口 丈和 (兵庫県立氷上西高等学校長)
東播	監査 水野 洋子 (播磨町立蓮池小学校長)	監査 西江 秀旗 (福美町立福美北中学校長)	監査 春名 正章 (兵庫県立高砂南高等学校長)
西播	木下 朗浩 (姫路市立林田小学校長)	森 道子 (姫路市立城乾中学校長)	臼井 研二 (兵庫県立姫路東高等学校長)
但馬	澤田 観智夫 (新温泉町立浜坂東小学校長)	福垣 敦夫 (朝来市立梁瀬中学校長)	大垣 喜代和 (兵庫県立村岡高等学校長)
淡路	[副会長が兼務]	[副会長が兼務]	[会長が兼務]
私学	*	*	今西 昭 (甲陽学院中学校長)

(2) 教育委員会理事

上月 さやこ (兵庫県教育委員会事務局高校教育課指導主事)
 川添 悦子 (兵庫県教育委員会事務局義務教育課指導主事)
 赤井 育代 (兵庫県教育委員会事務局特別支援教育課指導主事)
 畑中 芳文 (兵庫県教育委員会事務局社会教育課指導主事)
 柴田 啓二 (神戸市教育委員会事務局学校教育部教科指導課学校図書係指導主事)
 幅 美登里 (神戸市教育委員会事務局学校教育部教科指導課学校図書係指導主事)

4. 評議員

「会長、副会長、監査及び理事」 以外の支部長・副支部長

第66回 青少年読書感想文コンクール応募要項

今年も青少年読書感想文コンクールが行われます。夏休みが短くなり、例年のようにゆとり読書というわけにはいかないかもしれません。読書の機会は変わらず大切にしていきたいものです。

例年、提出時に一覧表の名前や提出の様式間違い、また、締め切りを過ぎて事務局に届く作品があります。本年度コンクールへの応募を予定されている学校は、要項等をよく読んでいただき、間違いがないようご注意ください。

【趣 旨】

- 1 子供や若者が本に親しむ機会をつくり、読書の楽しさ、すばらしさを体験させ、読書の習慣化を図る。
- 2 より深く読書し、読書の感動を文章に表現することを通して、豊かな人間性や考える力を育む。更に、自分の考えを正しい日本語で表現する力を養う。

【応募資格および区分】

- 1 小学校低学年（1年・2年）の部
 - 2 小学校中学年（3年・4年）の部
 - 3 小学校高学年（5年・6年）の部
 - 4 中学校の部
 - 5 高等学校の部
- いずれの部も「自由読書」・「課題読書」の2区分がある。

【応募方法など】

- 1 袋とじをしない。右肩1カ所ホッチキス止めにする。
- 2 児童生徒は在籍校を通じて作品を支部に提出する。
- 3 支部審査の作品締め切りは各支部で決定し、審査結果により県審査に送る。
- 4 県審査への作品締め切りは 10月6日（火）必着

【作品提出先】

- 1 小・中・高校の部は在籍校を通じて、支部へ送付してください。
- 2 支部審査の作品提出先は各支部で決定してください。
- 3 作品応募票、作品集計表データ、応募一覧表データ、県審査の作品提出先については、当協議会 WEB ページよりダウンロードできます。また、それぞれの提出先については、8月21日（金）開催の第1回支部長会で、各支部長様へご連絡いたします。

4 県審査の問い合わせ先

〒669-6201 豊岡市竹野町竹野 2056

豊岡市立竹野中学校 県SLA事務局長 赤松 直

(Tel : 0796-47-0035 Fax : 0796-47-0603)



- 5 審査員氏名等の報告は各理事がとりまとめて、県SLA総務部長 豊泉 理恵先生（神戸市立樅台小学校）まで、お願いいたします。報告メー切等の詳細については、後日事務局より連絡があります。
- 6 新型コロナウイルス感染症対応により、応募要項等に変更が生じた場合は、各支部長様を通じて連絡させていただくとともに、必要に応じて当協議会 WEB ページにも掲載いたします。